

警察活動を支える基盤の整備と柔軟な組織運営の推進

1 県民の視点に立った警察活動の推進

(1) 県民からの意見・要望等への適切な対応

- 警察署の業務運営に民意を反映させるために設置された警察署協議会を、令和7年中は県下各警察署で延べ48回開催しました。協議会では、警察署長が様々な課題について諮問を行い、委員の答申を生かした業務運営に取り組むとともに、委員から寄せられた様々な意見・要望等を警察活動に反映するよう取り組んでいます。



警察署協議会の開催

- 県民から寄せられた相談等に対し、相談の総合窓口と関係部署が連携し、相談者の不安を解消するために必要な措置を講じ、適切に対応しました。
令和7年中の相談受案件数は3万9,071件（前年比1,648件（4.4%）増加）となっています。

(2) 警察活動に対する県民の理解と協力を得るための的確な情報発信

- 香川県警察音楽隊は、県民と警察を結ぶ「音の架け橋」として、交通安全教室、防犯教室等の各種イベント、幼児や高齢者を対象とした演奏会に出動するなど、演奏を通して県民の安全・安心に関する啓発活動を行い、交通事故防止や犯罪被害防止等と呼び掛けました。

- 県警察の各種広報媒体を一元化したスマートフォン用の香川県警察安全・安心アプリ「ヨイチポリス」を活用し、県民一人ひとりの防犯意識の高揚、交通安全意識の醸成及び安全に対する主体的な行動の促進を図り、安全・安心な香川県の実現に取り組みました。



香川県警察音楽隊



香川県警察安全・安心アプリ「ヨイチポリス」

(3) 犯罪被害者支援活動の推進

- 犯罪被害者等に対して、「被害者の手引」を配付し、捜査状況等の情報提供を行うなど心情に配慮した支援活動に努めるとともに、フリーダイヤルの性犯罪被害専用相談電話「# 8103 (ハートさん)」を24時間体制で運用し、性犯罪被害者への支援を推進しました。



「被害者の手引」

- 公益社団法人かがわ被害者支援センターと連携して、中学生・高校生等を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」や被害者支援パネル展、犯罪被害者支援講演会を開催するなど、犯罪被害者等の置かれている状況や犯罪被害者等支援の重要性等に関する広報啓発活動を行いました。



命の大切さを学ぶ教室

2 第一線における職務執行を支える取組みの推進

(1) 組織を挙げた人材確保の取組み

- 県内外の高等学校、大学等に赴き、リクルーター等による業務説明会を開催したほか、社会人経験者向けの就職説明会に参加するなど、積極的な採用募集活動を推進しました。



リクルーターとの意見交換会



業務説明会

- 警察業務の魅力ややりがいを実感してもらうために、警察署や警察学校において「香川県警察T r i a l」等の体験型業務説明会を開催しました。



警察車両乗車体験

警察活動を支える基盤の整備と柔軟な組織運営の推進

- 大学生を対象としたインターンシップ（職業体験）を開催しました。

生活安全部門では、犯罪抑止に関するチラシ作成、交通部門では、塗膜やスリップ痕等の確認、採取といった交通事故捜査体験、刑事部門では、盗難現場対応等の実践的な体験をしてもらいました。



仮想容疑者に対する職務質問

- SNSを活用した業務説明会のほか、警察学校における生活状況や、イベントなど、幅広く情報を発信しました。

これらは裏表紙の香川県警察採用係公式Instagramの2次元コードから閲覧可能です。



Instagramのサムネイル

(2) 現場執行力向上のための教養・訓練

- 卓越した専門的な技能や知識を有する職員を「技能指導官」に指定し、警察学校での講義や実際の活動現場で同行指導を行うなど、様々な機会での技能の伝承を図りました。
- 採用3年目にあたる警察官を対象とした「青年警察官フォローアップ講座」や県下12署による実戦的総合訓練指導技法発表会を通じて、若手警察官の職務執行能力と指導者の指導力の向上を図りました。



技能指導官による教養



青年警察官フォローアップ講座



実戦的総合訓練指導技法発表会

- 凶悪犯罪や様々な治安上の課題に的確に対処できる精強な執行力の確保を目的として、柔道、剣道、逮捕術、拳銃等の術科訓練や、あらゆる事態を想定した対処訓練を継続的に行いました。
- 術科技能の向上と士気高揚を図るとともに、力強い警察活動を推進し県民の安全を守るため、柔道・剣道大会や逮捕術大会等、各種術科大会を開催しました。



県下警察柔道・剣道大会



県下警察逮捕術大会



県下警察駅伝大会

警察活動を支える基盤の整備と柔軟な組織運営の推進

- 多様化する治安課題に的確に対応するため、各種研修や他官庁等への出向を通じ、幅広い知識・経験を現場で生かすことができる人材育成に取り組みました。



外務省在外公館



財務省四国財務局



警察庁

(3) 働きやすい職場環境づくり

- 男性職員の家事・育児等の家庭生活への関わりを促進し、共働き・共育てを定着させるために「香川県警察次世代育成支援及び女性職員の活躍推進特定事業主行動計画」の数値目標として定めた「男性職員の育児休業取得率 50%」及び「男性職員の子育て目的の休暇取得率 100%」の達成に努めました。その結果、男性職員の育児休業取得率は令和6年の68.0%から令和7年には93.3%へと向上し、男性職員の子育て目的の休暇取得率は令和5年から100%を達成しています。
- メンタルヘルスに関する正しい理解のため、所属における責任者や新規採用職員を対象とした研修を実施したほか、生活習慣病予防を目的として運動習慣の定着を図るため、各年代に応じた運動メニューを体験するフィットネスデーを開催しました。
- 職員が生活基盤を安定させ、現在又は将来の家庭生活に関する不安を抱えることなく日々の職務に専念できるようにするため、各種制度の周知や情報提供を行うほか、各世代に応じた生活支援に関する専門的な知識を有する部外講師による生活設計セミナー・研修を開催しました。

福利厚生 職員が安定した生活が送れるように様々な制度があります。

互助会事業

カフェテリアプラン※ 10,000円
リフレッシュ活動助成 施設利用ごとに 300円
資格取得助成 2,000~5,000円 など

ほかにも、結婚祝い金や出産見舞金の給付や、福利厚生サービス「ベネフィットステーション」を利用することができます。

※職員が自主的に選択した各種福利厚生の利用の範囲・助成項目について、その費用の一部を助成する選択型福利厚生制度

休暇制度

有給休暇 年間最長 40日
夏季休暇 5日
年末年始休暇 12月29日~1月3日

このほか、結婚休暇、育児休暇、介護休暇など、様々な休暇制度があります。

数字で見る香川県警察 (令和6年中)

年次休暇取得実績 13.2日
夏季特別休暇取得実績 5日
育児休業取得率 男性 68% 女性 100%

香川県警察 採用案内



<https://www.pref.kagawa.lg.jp/police/kskeimu/saiyou/index.html>

ホームページ

警察活動を支える基盤の整備と柔軟な組織運営の推進

- 警察官の現場での受傷事故防止と職員の働きやすい職場環境づくりの取組みの一環として、ブルゾン型の活動用制服である活動服着用時におけるネクタイの着用省略や私服で勤務する職員の年間を通じた軽装勤務（ナチュラル・ビズ）を開始しました。



活動服着用時のネクタイ省略

(4) 基本に徹した適正な職務執行及び警察活動の基礎となる警察施設の整備

パトロールや巡回連絡等の様々な活動を通じて、地域住民の安全と安心のよりどころとなる交番・駐在所の計画的な整備を行いました。



東かがわ警察署引田交番

3 警察運営の合理化・効率化の推進

(1) 警察力を最大限に発揮する警察情報システム等の構築・改善

警察情報システムの一部業務を警察庁が整備している警察共通基盤へ円滑に移行したほか、警察情報システムの活用による警察活動の合理化・高度化を推進するとともに、情報セキュリティ対策の着実な推進に努めました。

(2) 治安情勢等の変化を踏まえた必要な分野への警察力の配分

サイバー空間を巡る脅威に的確に対処するための機能強化を図ることを目的として、警務部内に「サイバー・情報管理局」を設置しました。

サイバー・情報管理局には、サイバー事案に係る企画、立案及び総合調整、犯罪の捜査、情報技術の解析に関する業務等を行うサイバー対策課と、警察情報システムや警察行政における技術政策に係る業務等を行う情報管理課を設置しました。



サイバー・情報管理局発足式

(3) 業務改善の推進

- 警察業務の適正かつ能率的な運営及び規律の保持に資するため、県警察において取り組むべき課題等を踏まえた厳正な監察を実施しました。
- 警察職員の職務執行に対する苦情に誠実に対応するとともに、苦情内容の分析結果等を踏まえた業務改善により県民の視点に立った職務執行を行うよう努めました。

【警察学校における採用時教育】

- 警察学校では、誇りと使命感に裏打ちされた高い倫理観と職務執行能力を兼ね備えた警察官を育成するため、短期課程（大学卒業程度）で6か月、長期課程（高校卒業程度）で10か月の初任教養を行います。
- 憲法、刑法等の法学や刑事、交通等の警察実務、逮捕術、柔道、剣道等の術科訓練を通じて、職務執行に必要な基礎的知識や技能を修得させているほか、各種現場を想定した実戦的な訓練を推進し、実務能力の向上を図っています。
- また、寮生活や情操教育を通じて、奉仕の精神や協調性を培い、豊かな人間性の涵養に努めています。



入校式



授業



点検教練



救急法講習



逮捕術



実戦的総合訓練(交通指導取締り)



警察OBによる講話



クラブ活動



卒業式

事件・事故、緊急時の通報は

110

警察に対する相談は

シャープ キュー イチ イチ マル

#9110

シャープハートさん

#8103(プッシュ回線)

0120-694-110

087-831-9110(FAX可)

性犯罪の被害に関する相談(ハートフルライン)

087-831-8930

暴力団に関する相談

087-837-4970(本部)

0877-33-3015(中讀)

少年の非行問題等に関する相談

シャープハレバレ

#8080

安全運転相談ダイヤル(運転免許)



香川県警察公式
ホームページ



香川県警察
安全・安心アプリ
ヨイチポリス



香川県警察公式
X



香川県警察
採用係公式
インスタグラム



香川県警察本部 (広聴・被害者支援課) 高松市番町四丁目1番10号 TEL 087-833-0110